

水稻品質向上に向けて

近年、**稲わら残渣が多く**、土壌が**酸素不足（還元化）**となり、初期生育が抑制され、**収量・品質の低下**につながるケースがみられました。また、**6月頃の高温**により生育が促進され下位節間が伸び、**倒伏する**圃場もみられました。

(1) 腐熟促進材のご紹介

稲の腐熟が足りないと・・・

初期生育低下
収量・品質 ダウン

【ガスわき】根腐れや、生育停滞を起こす。

【浮きわら】稲が倒れてしまう。
わらが、日照不足等の原因となる。



ア. アグリ革命

「酵素の力」 で稲わらを分解！

酵素だから 土壌環境の影響を受けにくい！
酵素だから 低温でも効果を発揮します！



10aに2kgの細粒タイプ
アグリ革命
10aに100mlの液剤タイプ
アグリ革命アクア

イ. ワラ分解キング

- **ワックス分解菌・セルロース分解菌のコンビネーション**が効果的に稲わらを分解！
- **低温でも分解効果を発揮する菌を厳選**し、刈取り後の低温期でも稲わらの腐熟を促進！



水稻品質向上に向けて

(2) 土づくり肥料のご紹介

ア. 土づくり肥料の主な成分と効果

ケイ酸

ケイ酸を施用すると受光態勢が改善され、光合成が活発になります。そのため…
①葉温の急上昇を防ぐ。②耐倒伏性、耐病性が高まる。③食味向上が期待できる。

鉄・マンガン

鉄：根腐れなどの生育不良の原因となる硫化水素の発生を抑える効果があります。
マンガン：ごま葉枯病の発生を抑える効果があります。

根量が増加！

ケイ酸施用区



無施用区



硫化水素（ワキ）発生圃場



ごま葉枯病の発生



イ. おすすめ土づくり肥料



①ニュー米スター（左上）

・ケイ酸を32%保証した土づくり肥料。15kg袋で扱いやすい！

②アイアン米スター（右上）

・鉄不足の圃場におすすめの鉄特化型肥料！（酸化鉄30%）ケイ酸も含む。

③みつパワー（左下）

・マンガンを10%保証した肥料！その他にケイ酸・鉄・苦土も含む。

④稲サポ（右下）

・堆肥と普通肥料を混合したハイブリッド肥料。

・牛ふん堆肥を約30%混合しており、有機物による土壌改良に加え、ケイ酸や苦土、マンガンといった重要な成分を幅広く含む。